

シリーズ・親オヤ！？

6月



発達に偏りのある子への理解と対応

「子どもが抱える困難さ」

背景として考えられること、対応のしかた



昨年度好評だったテーマです。

子どもは成長するにつれ、次々に新しい課題に出会います。時には癇癢、暴力、暴言、自傷、不登校などの問題が起こり、保護者も悩まされることとなります。

どんな子どもにも起こりうる問題ではありますが、発達に課題のある子どもたちの場合、特に、背景にどんな困り感があるのかなどを周囲が理解し、その子ならではの課題を見つけることが対応のヒントになるのではないのでしょうか。

当日は昨年度に引き続き、発達に偏りのある様々な親子を支援して来られた吉澤先生をお招きします。講師のお話と併せて、皆さんの体験や思いも共有したいと思います。以前に参加された方にとっても、今回初めて参加される方にとってもお子さん自身の理解や対応について新しい気づきが得られる場になれば幸いです。

日時: 6月8日(火) 10時~12時

場所: 麻生区役所 保健ホール (麻生区役所 2F)

講師: 吉澤 宏次氏 元神奈川県発達障害支援センター神奈川 A(エース)ケースワーカー
現在、社会福祉法人 宝安寺社会事業部「ふじみのさと」専門員と法人地域連携担当兼務 その傍ら、各種勉強会講師、親や支援者に対する支援活動、おやじの会アドバイザー、引きこもり支援など、多岐にわたる活動を続けている。

対象: 発達に気になるお子さんの保護者、支援者

参加費: 無料

定員: 10名程度

締切日: 5月31日(月) ただし、定員に達し次第、締め切らせていただきます。

申込方法: メールにてお申込みください。 hakusan-jikasen@aijien.or.jp

下記の内容をご記入ください。

①お名前 ②住所 ③電話番号 ④お子さまの学年、性別 ⑤このチラシの入手先

はくさん児童家庭支援センター ☎712-4073 (平日 9:30~17:00)



協力: 麻生区役所 地域みまもり支援センター 地域支援課